

## 2017年権利討論集会 分科会のご案内

### 【第1分科会】労働争議について振り返り、学び、議論しよう！

第1分科会では、毎年、労働委員会・裁判での闘いについて、意見交換、経験交流をしています。

今回は、「労働争議について振り返り、学び、議論しよう」をテーマに、各労働争議の判決・命令・和解内容を議論するに加えて、労働争議の方法として裁判所や労働委員会を選択した理由、裁判所（第5民事部や高裁など）や労働委員会の具体的指揮や問題点など、争議解決までの運動全般を振り返り、互いに学び議論して、今後の労働運動にどのように活かしていくかについて、皆さんと議論・意見交換をしていきたいと思ひます。

また、毎年、第1分科会には多数の参加をいただひており、意見交換や議論の時間が十分ではないとの指摘も踏まえて、今回は新たな試みとして分科会を2つに分けて、充実した意見交換や議論をおこないたいと思ひます。

### 【第2分科会】闘えば変わる！

#### ～改悪派遣法に負けない労働組合の闘いに学ぶ～

#### 1 改正派遣法施行から現在までの振り返り

改正派遣法施行後に行つたホットラインや派遣問題を中心とした非正規労働に関する事件報告（偽装請負の事案やパワハラの告発を理由として派遣契約を切られた事案など）などを行ひ、改正派遣法施行から現在に至るまでの振り返りを行ひます。

その上で、非正規問題についての今後の展望について、議論を行ひます。

#### 2 直用化を勝ち取つた組合の闘い

派遣社員について直接雇用を勝ち取つた KBS 京都労組や大阪経済大学労組より、直用化を勝ち取るまでの過程、その後の状況などについてご報告をいただきます。

改正派遣法施行後に直用化の制度を勝ち取つた組合の取り組みについて学

びます。

### 3 労働組合が派遣労働者の問題にどう取り組むか

1、2を踏まえて、今後労働組合が派遣労働者の問題にどのように取り組むかについて、参加者で意見交換を行います。

## **【第3分科会】 雇い止めを阻止し、無期と均等待遇を勝ち取ろう!**

労働契約法18条（有期労働契約の5年無期転換）が2013年4月に施行され、無期転換実施までいよいよあと1年余となりました。使用者側では、脱法的な「5年以内の更新上限付き契約＋労働者を選別する無期転換」制度をつくったり、無期転換後の労働条件について様々な「工夫」をこらすなど、急速に対応がすすんでいます。労働者・労働組合としても、これらの情報を共有した上で、例えば契約更新時の不更新条項入り契約には合意しない等、対策の必要が高まっています。分科会では労働契約法18条についていま一度学習し、無期転換を生かし脱法を許さない取り組みを討論します。

そのほか「働き方改革」によって進められている同一労働同一賃金の内容や狙い、判決が出された長澤運輸事件やハマキョウレックス事件など労働契約法20条（有期契約の不合理な差別禁止）裁判の現状と課題、「非正規公務員」の官製ワーキングプア問題や雇止め問題など、盛りだくさんの議題について充実した報告・討論を予定しています。

## **【第4分科会】 取り戻そうまともな働き方**

2014年11月に過労死防止法が施行されてから早2年、2015年7月には大綱が閣議決定され、今年の10月には初めての過労死白書が発表されました。全国各地で、過労死防止に向けた様々な取り組みも始まっています。

しかし、その裏で、政府は、労基法改悪法案の制定や間違った働き方改革の推進を画策しており、労働者の権利がますます侵害されようとしています。

第4分科会では、1年前に起こった電通（高橋まつりさん）事件から、過労死の現状とその原因を学び、どのようにすれば過労死を防ぐことができるのかを議論します。また、過労死防止のために、労働組合はどのような役割を担っ

ていくべきか、従来の労働組合や新しいユニオンの取り組みを報告してもらい、議論をしていきたいと思います。

さらに、昨年から実施されている過労死防止に関する啓発授業の取り組みについて、実際に講師を担当した弁護士や過労死遺族から報告をもらい、若い世代と語る際のポイントなどについての経験交流も図りたいと考えています。

過労死・過労自殺をなくすためにも、皆様の積極的なご参加をお願いいたします。

### **【第5分科会】 貧困とたたかう!!**

- 1 教えて木下秀雄先生！～社会保障の基本と今後の課題～
- 2 年金、どないなってんの？～年金加入の運動と関連裁判例など～
- 3 大阪の子どもの貧困、対策は待ったなし！
- 4 組合、学者、弁護士等、私たちができることは？

毎年、毎年、強行される社会保障の切り下げ…！！日本の貧困問題、社会保障問題は危機的状況です。

こんな情勢ですので、まずは基本から。社会保障の重要性と現状・課題について、大阪市立大学の木下秀雄教授から講演していただきます。次に、年金引き下げ違憲訴訟、及び、年金加入に関する法律改正について、喜田弁護士から。また、外国人労働者の年金加入を求める訴訟と労働組合の役割について、ゼネラルユニオンのルイス・カーレット氏から報告していただきます。そして、大阪の子どもの貧困問題について、大教組・養護教員部の方から現場報告をしていただきます。

貧困とたたかい、安心して暮らすことのできる社会をつくるため、組合、学者、弁護士など私たちができること、取り組むべきことを、みなさんで意見交換したいと考えています。ぜひ、たくさんのご参加を！！

### **【第6分科会】 沖縄の現在を知る!**

沖縄は、高江のヘリパッド建設、辺野古の埋め立て、オスプレイの墜落事故等、日本国内に米軍の基地が存在することによる不利益を一手に引き受けるか

のように問題が山積しています。沖縄以外のマスコミは、こうした問題について正確に伝えているとは言い難い状況です。

第6分科会は、そうした沖縄のおかれている状況について、安次富浩（あしとみひろし）ヘリ基地反対協共同代表をお招きして勉強するとともに、沖縄県外に住む我々が沖縄の基地問題をいかに自分の問題として捉えることができるかを考えてみたいと思います。

また、沖縄の基地問題について、ともすれば日米安保条約がすべてに優先するかのように思われている状況で、日本国憲法をどのように活かすことができるかについても議論をしてみたいと思います。

ぜひ、第6分科会にご参加し、沖縄の問題について考えみましょう。

## **【第7分科会】 SNS・インターネットは、 これからの労使紛争・社会運動に不可欠なツールである!**

SNS が急速に社会に広まり、今や誰もが発信者になれる時代となりました。ご承知のように、労働運動や労使紛争においても、Facebook、Twitter、YouTube などの SNS・インターネットが活用されるようになっていきます。労使紛争の経緯を公表する、ニュースに対してコメントする、情報共有する、様々な分野の人と交流するなど、使い方は様々です。

もっとも、SNS・インターネットを効果的に活用するためには「活用戦略」が重要です。SNS・インターネットをより効果的に活用できるよう、団体の垣根を越えて活用ノウハウを共有し、議論しませんか??

また、SNS に不慣れな方も、この機会に SNS を始めませんか??

第7分科会では、労使紛争の中で実際に SNS・インターネットを有効活用し、会社に社会的圧力をかけることに成功しているユニオンから、実際の事件における活用法をご報告いただきます。また、情報が溢れるネット上で、労働組合・弁護士が効果的に情報発信するには、どのような点に心がければよいのか、ユニオンや弁護士からの報告を受け、共有・議論したいと考えています。

ぜひ、第7分科会にご参加ください。